



最後まで笑顔いっぱい 山崎はまなす保育園閉園式

3月27日、山崎はまなす保育園の閉園式が行われ、園児7名が保育園に通う最後の一日となりました。

山崎はまなす保育園は、昭和54年に現在の位置へ移転建設され、以後山崎地域の子育ての拠点として重要な役割を担っていました。

式は、新型コロナウイルスの影響を受け規模縮小となりましたが、園児達は元気いっぱいに返事や遊戯を披露していました。

最後には保護者も含めて「パプリカ」を踊り、笑顔いっぱいの閉園式になりました。



大いに笑い、大いに盛り上がる！ 第29回高齢者ふれあい演芸会が 開催されました

2月15日、高齢者ふれあい演芸会(熊石老人クラブ連合会主催)が、ふれあい交流センターくまいし館で開催され、熊石地域の老人クラブ会員、八雲老人クラブ連合会員のほか、応援出演として熊石保育園と相沼保育園の園児など約250名が参加しました。

毎年、熊石地域の高齢者が自ら企画し参加する手づくりの演芸会で、この日は趣向を凝らした踊りや歌など約30演目が披露され、参加者は、大いに笑い、大いに盛り上がり、楽しくこころやかな一日を過ごしました。



八雲の牛乳をもっと飲もう！ 町内の各小中学校に 牛乳が配布されました

3月23・24日の両日、町内各12の小中学校で牛乳パック(1リットル入り)が児童生徒に無償提供されました。

新型コロナウイルス感染防止を受け、学校給食用の牛乳製造が停止されるなど、町内における消費も落ち込んでいることから、児童生徒の健康増進と消費拡大につなげようと町が北海道乳業から約1,200パックを購入し、八雲小学校では分散登校日の23日に1～3年生の241人に配布されました。



八雲高等学校生徒が大健闘！ 日商簿記検定に合格しました

八雲高校総合ビジネス科の3年生2名が2級合格、1年生2名が3級に合格しました。

日本商工会議所(日商)主催の簿記検定は年間受験者数が約50万人前後で、2級が「企業が応募者に求める資格ランキングトップ10」で第1位、「今後取得したい資格ランキング」で第6位に入っています。近年は問題の難易度が高くなっており、日本で実施されている全資格試験のなかでも、企業、受験者、双方から極めて高い評価を得ています。

八雲高校において、2級合格は5年ぶり、3年生は高校生活の集大成として素晴らしい結果を残すことができ、3級合格の1年生は、初挑戦で努力の成果が実り、今後の上位級挑戦への意欲にも繋がる大変良い結果となりました。

